

平成30年4月10日

JRA報道室

2018シドニーカップ 日本馬の近況について(4月10日)

4月14日(土)にオーストラリアのランドウィック競馬場で行われるシドニーカップ(G1)に出走予定のプレストウィック(牡7歳 美浦・武藤 善則厩舎)の調教状況および関係者のコメントをお知らせいたします。

シドニーカップ(G1 芝・3, 200m)

●プレストウィック(牡7歳 美浦・武藤 善則厩舎)

【本日の調教状況】

カンタベリー競馬場 芝コース

(アイルランドからの遠征馬サクセスデイズと併せ馬で追い切り)

ハッキング プレストウィックが先行する形で残り1400mからスタート、

800mからペースアップ、直線で強めに仕掛け馬体を併せて入線

市川 雄介騎手 騎乗

【関係者の話】(武藤 善則調教師)

「追い切りは先行する形になりましたが、自分のペースで行け、道中力みもなく気分良く走っていました。状態はこちらに来た当初と比べ、フレッシュな感じで、日本にいる時より良いくらいです。中身はできていますので、後はコンディションを整えるくらいの調整になると思います。」

※このレースの発売は実施しません。